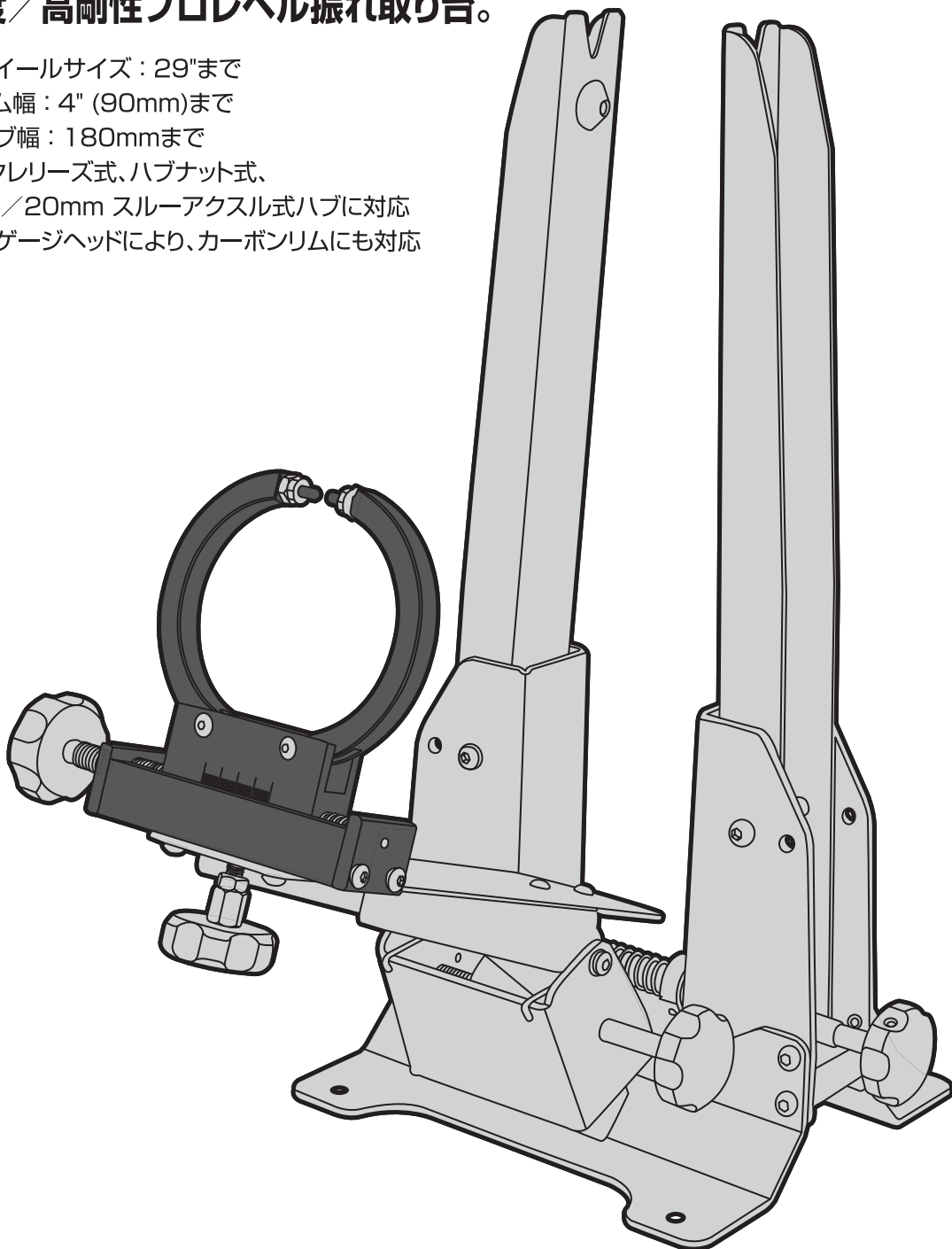


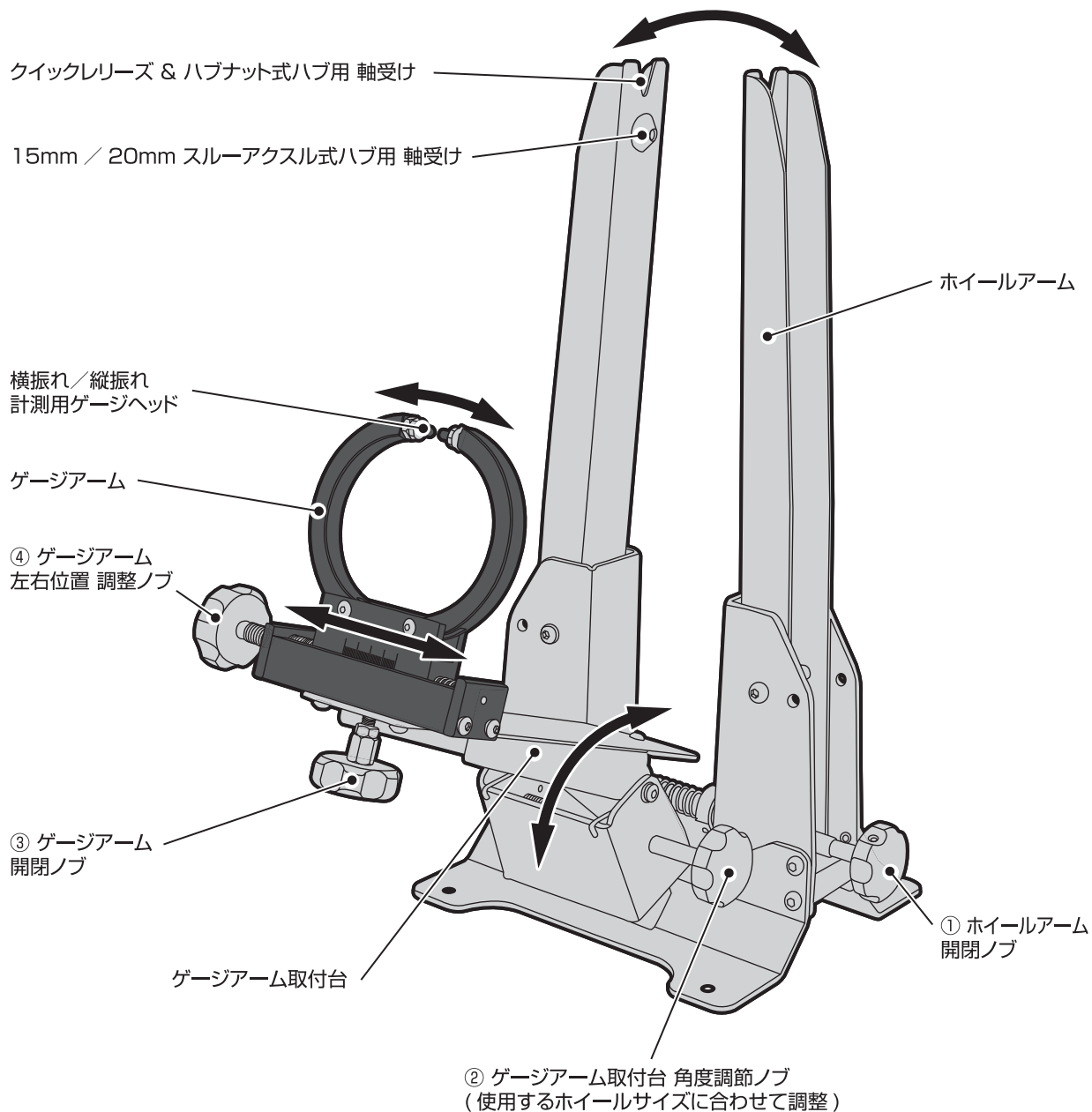
SC-921D ホイール トゥルーイング スタンド 取扱説明書

4つの大型ノブによるスムーズな動き。
高精度／高剛性プロレベル振れ取り台。

- 対応ホイールサイズ：29"まで
- 対応リム幅：4" (90mm)まで
- 対応ハブ幅：180mmまで
- クイックリリース式、ハブナット式、
15mm／20mm スルーアクスル式ハブに対応
- 樹脂製ゲージヘッドにより、カーボンリムにも対応



各部の名称



横振れを取る場合

ノブ③でゲージアームを閉じる
ノブ④でゲージアームの左右位置を調整

縦振れを取る場合

ノブ③でゲージアームを閉じる
ノブ②でゲージアーム取付台の角度を調整

ご使用手順（横振れ、縦振れ）

ホイールをセットする前に、ノブ①②③④を回して、ホイールサイズ／ハブ幅／リム幅／タイヤ幅に合った十分なクリアランスを確保してください。

ホイールのセット

- ノブ①を回し、使用するホイールのハブ幅に合わせて、ホイールアームの間隔を調整します。



- クイックリリース式／ハブナット式のホイールは、ホイールアーム先端にシャフトをはめこんで固定します。
15mm / 20mm スルーアクスル式のホイールは、アクスルを抜き取ったハブ軸穴にホイールアーム内側の15mm / 20mm スルーアクスル式ハブ用 軸受けを当て、ノブ①を回して固定します。

ゲージのセット（横振れ）

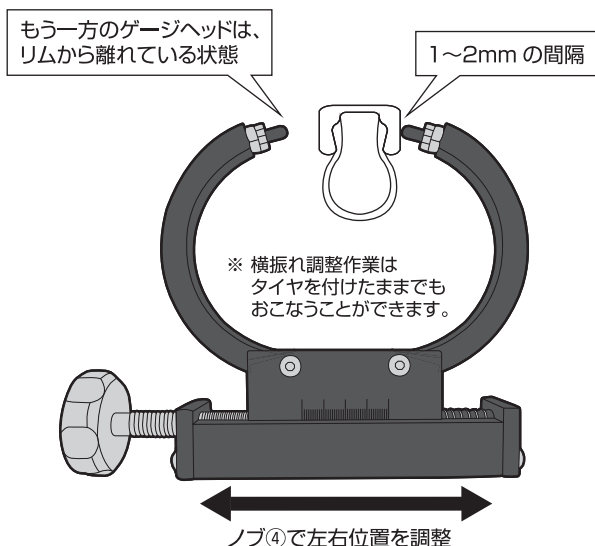
- ノブ②を回し、ゲージヘッドがリムの真横にくる位置になるよう、ゲージアーム取付台の角度を調整します。



- ノブ③を回し、ゲージヘッドがリムに近づくよう、ゲージアームの開き幅を調整します。



- ノブ④を回し、左右どちらかのゲージヘッドとリムの間隔が1~2mmになるよう、ゲージアームの左右位置を調整します。（もう一方のゲージヘッドは、リムから離れている状態になります。）



振れ取り作業（横振れ） ※ 横振れ調整作業はタイヤを付けたままでもおこなうことができます。

- ホイールをゆっくり回すと、リム側面とゲージの間隔が広くなったり狭くなったりします。



- リム側面とゲージの間隔が最も狭くなる部分で、リムとゲージが軽く接触し音が鳴る位置までノブ④を回し、ゲージアームの左右位置を調整します。
※ 以後、この音を頼りに順次ニップルを少しずつ締め込んで調整します。小さな音が聞き取りやすい静かな環境で作業してください。



- リムがふくらんでいるのと逆方向にのびるスポークのニップルを少しずつ締め込んでいきます。（リムがふくらんでいる方向にのびるスポークのニップルを緩めると、走行中に緩みやすくなるのでお勧めできません。）
リムとゲージの接触音が消えたところでその部分の横振れ取りは完了です。



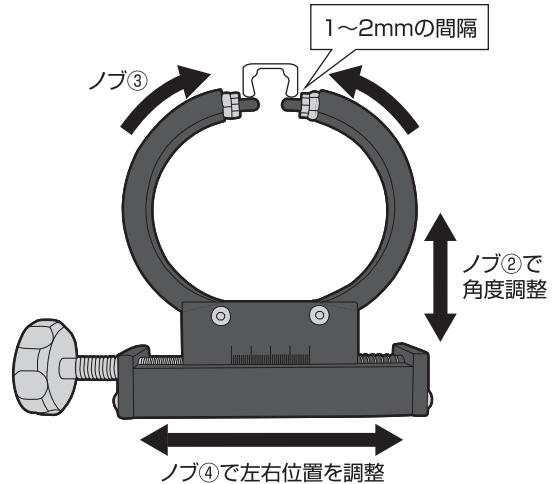
- ホイール全周にわたって上記手順 1~3 をくり返し、接触音が鳴らなくなれば横振れ取りは完了です。
ホイールを回転させて、リムとゲージの間隔が常に一定であることを目視で確認してください。

ゲージのセット（縦振れ）


- ノブ③を回し、ゲージヘッドの上面がリムに接触するよう、ゲージアームを閉じます。(タイヤは外しておきます)



- ノブ②を回し、リム外周部とゲージヘッド上面の間隔が1~2mmになるよう、ゲージ取付台の角度を調整します。



振れ取り作業（縦振れ） ※ 縦振れ調整作業はタイヤを外してからおこなってください。

- ホイールをゆっくり回すと、リム外周部とゲージヘッドとの間隔が広くなったり狭くなったりします。
- 
- リム外周部とゲージヘッドとの間隔が最も狭くなる部分で、リム外周部とゲージヘッドが軽く接触し音が鳴る位置まで、ノブ②を回してゲージ取付台の角度を調整します。
- ※ 以後、この音を頼りに順次ニップルを少しずつ締め込んで調整します。小さな音が聞き取りやすい静かな環境で作業してください。



- ニップルは 1/8 回転、1/4 回転、1/2 回転を目安に少しずつ締め込んでください。縦振れ取りと横振れ取りの違いは、左右のニップルを均等に締めていくことです。(どちらか一方だけでは、横振れが発生してしまうためです。) 接触音が消えたところでその部分の縦振れ取りは完了です。



- リム外周全周にわたって上記手順を繰り返し、接触音が鳴らなくなれば縦振れ取りは完了です。ホイールを回転させて、リム外周とゲージヘッドの間隔が常に一定であることを目視で確認してください。
- ※ 振れ取り作業は、技術と経験を必要とします。重大な事故やホイールの破損につながる恐れがあるため、作業手順や調整具合の判断に不安を感じられる場合は、ご購入いただいた販売店様にご相談ください。

注意

本製品はホイールの振れ具合を「測る」ためのツールです。振れを「取る」のはスポークレンチを使って実際に作業をする作業です。知識／技術／経験等の不足からおこる不適正な作業による走行安定性ブレーキ性能の低下、およびこれに起因するあらゆるトラブル、部品の損傷、事故などに関して、弊社は一切の責任を負いません。ご承諾の上で使用ください。

- 振れ取り作業は、リムとゲージの接触する音を頼りにおこなう作業です。小さな音が聞き取りやすい静かな環境で作業してください。
 - ニップルレンチは、ニップルにあてたときにガタつきのないものをご使用ください。サイズの合わないニップルレンチを使ってニップルの角をなめてしまうと、締めることも緩めることもできなくなる恐れがあります。
 - ニップルは 1/8 回転、1/4 回転と少しずつ回し、一度に 1/2 回転以上回さないよう注意してください。
 - ニップルを締め込んだとき、不自然な音がしても絶対に潤滑油等を注油しないでください。ニップルが緩みやすくなってしまう恐れがあります。
 - ニップルを締め込んだときに細かい金くずのようなものが出てきた場合は、ニップルが破損する前兆です。すぐに新しいニップルに交換してください。
 - ニップルは原則として、締め込む方向で調整してください。緩める方向に回すことはお勧めできません。
- ※ ニップルの緩みによるスポークテンションの不足は、大きな事故につながる恐れがあります。

保証期間

ご購入日より 1 年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

保証のご請求

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

* スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。